

年間100人前後の方が妊娠出産、最高齢出産47歳の  
「奇跡の治療院」が明かす

奇跡の妊活

しんそう一宮新生院長  
中尾有希



病院に行く前に  
知ってほしい

- ✓ 体外受精 **12回失敗**した方が妊娠出産
- ✓ **AMH0**だった方が、妊娠出産
- ✓ **47歳。複数の病院で失敗**した方が妊娠出産

「もう諦めてください」病院でそう言われた方が、  
**なぜ、次々に妊娠出産するのか？**  
**その秘密を公開します...**

# 重要なお知らせ

本書は広告・宣伝を目的としたものではありません。

個人の体験談を集めた事例集です。

1. 個人の感想であり、効果・成果を保証するものではありません
2. すべての人に同様の結果が得られる保証はありません
3. 科学的根拠に基づくものではありません
4. 本施術は医療行為ではありません

しんそう一宮新生

# あなたのお悩みはどれですか？

※それぞれクリックすると、事例紹介ページに飛びます。

- 1 体外受精の移植を何回しても妊娠できない
- 2 病院をいくら変えても妊娠できない
- 3 受精卵が取れない・胚盤胞にならない
- 4 卵子自体が取れない
- 5 自然妊娠したいけどできない
- 6 生理がこない
- 7 AMHが低い
- 8 何回も流産をする
- 9 着床前診断で遺伝子異常のない卵子が取れない
- 10 2人目の赤ちゃんができない
- 11 子宮頸が短くなった
- 12 内膜が厚くならない

**しんそう一宮新生** は、

東京、広島、静岡など遠方からお越しになる

**どこに行っても妊娠できない**

**いくら病院を変えても妊娠できない**

**何をやっても妊娠できない**

と言われる方がお越しになる、

**最後の最後の砦です。**

お医者さんが起こらないと言われた。

**奇跡のような妊娠** がたくさんあります。

ぜひお越しください。



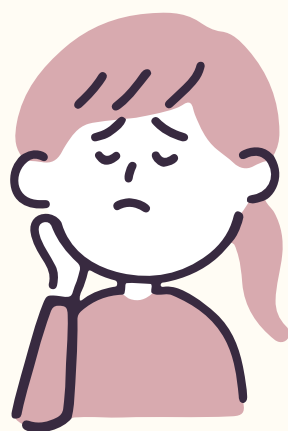
# なんで妊娠 できないの？

なかなか  
妊娠できない...

AMHが低かって  
先生に言われた...

受精卵が  
取れない...

流産を何回も  
してしまう...



**今から、すごく大事な話をします。**

結論からお伝えすると、着床障害などもありますが、

**妊娠できない理由の大きな原因の一つは、**

**「卵子の質」**です。

現代医学で、卵子の質を良くできるものはほぼありません。

実際に、「体外受精」というのは  
卵子をたくさん取って、受精させて、良い受精卵を  
つくる、そして妊娠させるという考え方です。

なので、たくさん取れない人は何度も採卵し、  
良い受精卵ができるのを待つしかありません。



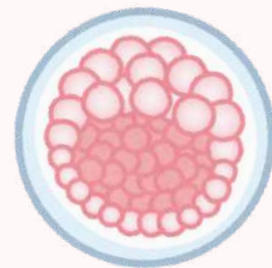
でもここで、

**“何回移植をやっても  
うまくいかない人がいる”**

**でも、しんそう療方を受けて採卵すると、  
移植を何回してもうまくいかなかった人が  
妊娠されます。**

それは、やはり、卵子の質が良くなるからだと考えら  
れます。例えば...

着床前診断5回して、5回とも遺伝子異常の胚盤胞しかできなかったのに、しんそう療方を受けて、**初めて遺伝子異常のない正常な胚盤胞ができました。(40代 女性)**



※個人の感想であり、効果・成果を保証するものではありません

また、AMH（残りの卵子の数）は、普通は減っていくばかりで絶対増えないはずなのですが、**しんそう療方を受けてAMHが増える方も多くいらっしゃいます。**

41歳の方がAMH0.7が1.2に。

38歳の方がAMH0.15が0.38に。

45歳の方がAMH1.6が2.5に。

30歳の方がAMH1.6が6に。

そして中には、、



**AMHが0、生まれて一度も卵子ができなかった33歳の方、内膜も厚くならなかった方で、病院で「もう諦めてくれ」と言われましたがしんそう療方を受けて卵子ができ、妊娠出産**

※個人の感想であり、効果・成果を保証するものではありません

しんそう療方を受けると、こんな奇跡のような話もあります。

他にも、

名古屋のある病院で移植を10回失敗、

別の病院に転院して、7回やっても失敗。

合計17回移植を失敗した人や、20回失敗した方も

**しんそう療方を受けて採卵すると、  
妊娠できた。**

そんな事例がたくさんあるのです。

しんそう療方は、カラダの土台そのものに

アプローチするものです。

その結果、「卵子の質が良くなる」。

そして“偶然”という言葉では片づけられないほどに

妊娠できる方が次々に現れています。 **他の療法でも、**

**このような事例は聞いたことがありません。**

私はこのしんそう療方が

**現代医学ではできないことを可能にしてくれる**

ものだと信じています。



体外受精でも妊娠できなかった方が  
**自然妊娠**された方もたくさんおります。  
そんな事例はこちらから見れます。

**体外受精の移植6回失敗された  
段階でご来院いただき  
しんそう療方を受けて自然妊娠**

→ P14

**FSHが高く2度採卵して受精卵が1つも  
できず→胚盤胞が2個。移植1回失敗  
された後、自然妊娠**

→ P20

**4年間、自力で生理がなく、体外受精の  
移植を10回失敗→薬使わず生理がきて  
タイミングを取ったら自然妊娠、出産**

→ P35

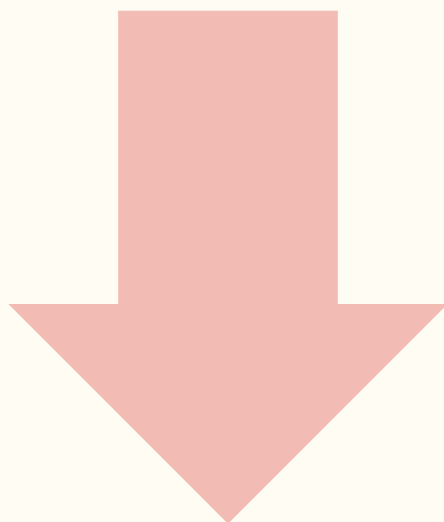
**内膜を厚くする注射を打っても6ミリ。  
→内膜厚くなり移植成功、が流産。  
その後自然妊娠、出産**

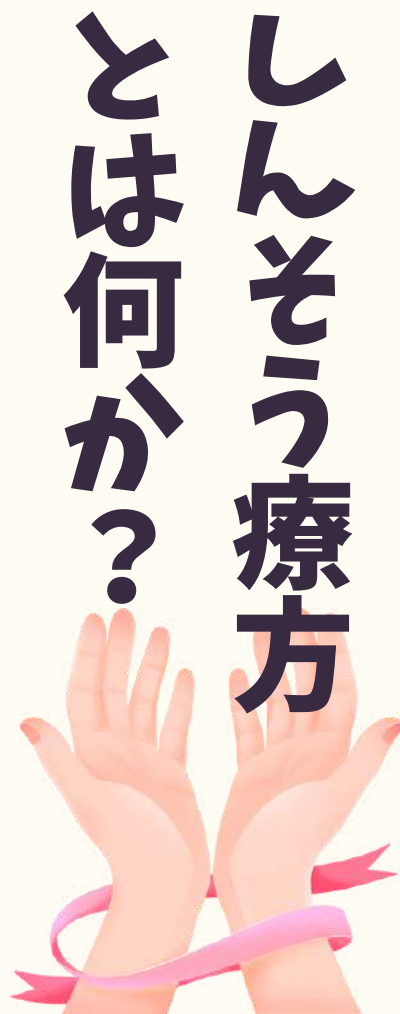
→ P40

**1人目を体外受精で妊娠、  
2人目の体外受精がうまくいかない  
→自然妊娠、出産**

→ P46

もし、あなたがここまで読んで  
ほんの少しでも気になったなら  
このまま**続き**を読んでください。





はじめまして。この本を手にとっていただき  
ありがとうございます。

しんそう一宮新生 院長の中尾有希です。

当院には、年間1万7,000人以上の方が来院されます。  
1人でやっている治療院としては、  
もしかしたら日本一の来院数だと思います。

**妊活の方だけでも20年間でのべ10万人以上の方**

を見させていただき、培ってきた経験、知識、情報を  
不妊で悩む方のために役立てています。

おかげさまで今では、口コミやネットで調べて  
北海道から九州まで、  
遠方から通われる方も少なくありません。

お医者さんから「妊娠はむり」と言われた方が  
妊娠したり、「もう諦めていた」という方にも  
たくさん妊娠していただき、

## 「奇跡の治療院」

と呼ばれる方もいます。



# では、しんそう療方 とはなんなのか。

しんそう療方とは、手足を軽く操作し、

**体の重心を中心(センター)に戻すことで**

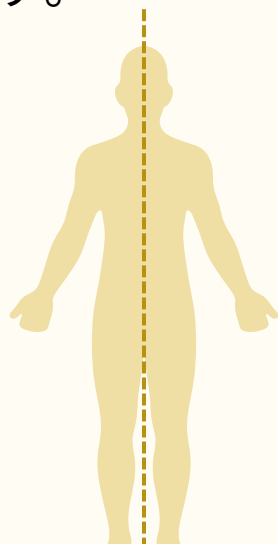
**体の歪みを治す療法**です。

ハリが届かない、また、揉むこともできない、  
体の奥深い神経・筋肉を調整できるのですが、  
それだけでお医者さんが「ありえない」と  
驚くようなことが起こります。

先進医療、体外受精を超えている療法、  
妊娠できる本来のカラダに導くことのできる

**現代医学では起こせないようなことが**

**起こせる療法**です。



**妊娠前・妊娠中・出産・産後** どの段階でも、  
これだけの結果を出せる療法は他に無いと思います。

生まれて来た赤ちゃんの人生まで、  
しんそう療方を受けると受けないとは  
ずいぶん変わります。

たとえば、他の子よりも元気であったり、  
内臓が丈夫であったり、アトピーやアレルギー  
発達障害の予防にもなると思っています。

このような奇跡のような事例が多くあり、  
**数多くの雑誌、書籍にも掲載** されました。



今、妊活をしている多くの方が、

- **何をすればいいのかわからない**
- **正解が見えない**
- **結果が出ないまま続けている**

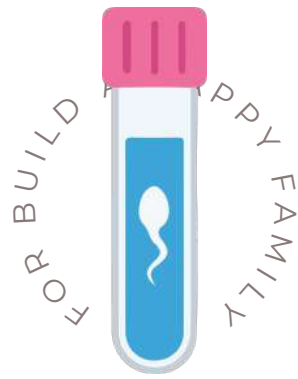
そんな状態にあります。でも、もし今のやり方で結果が出ていないのであれば、それは「努力が足りない」のではなく、“やり方そのもの”に原因がある可能性があります。

このあとご紹介するのは、実際にどのような方が、どのように変化していったのか。これは、特別な人の話ではありません。

**これまで結果が出なかった方にこそ、  
必ず知ってほしい話** です。



1



体外受精の移植を  
何回しても  
妊娠できない



Voice

**体外受精の移植12回失敗。  
ご来院いただきしんそう療方を受けて  
1回目で妊娠** (40代 女性)

体外受精の移植を12回失敗された方がおられました。その方がしんそう療方を、受けて1回目で見事妊娠。

複数回、5回以上失敗されてしんそう療方を受けて妊娠される方はとても多くいらっしゃいます。



Voice

**体外受精の移植6回失敗された  
段階でご来院いただき  
しんそう療方を受けて自然妊娠**

(40代 女性)

大阪から妊活のために通っていただいている患者さん。この方は、体外受精の移植6回失敗して、もう諦めていました。

この段階で、私ども、しんそう一宮新生を見つけて  
いただいて、自然妊娠したいと通っていただいてお  
りました。

その方がなんと自然妊娠されました。体外受精をず  
っとやっててもうまくいかなかったのに、自然妊娠  
できるなんてと喜びよりも驚きの方が先に立ってお  
られました。

#### Voice

**42歳。体外受精の移植2回失敗してご来院。  
しんそう療方を受けて、1回目の移植で妊娠。  
内膜が8ミリ以上にならなかったのですが、  
しんそう療方を受けて初めて  
内膜が10ミリになり移植成功、妊娠出産**

(40代 女性)

今まで**体外受精の移植2回失敗**していた人が、内膜  
が8ミリ以上にならなかったんですが、しんそう療  
方を受けて**初めて10ミリ**になって驚かれてました。

なおかつ、この方、1年以上寝るときに毎晩咳が出  
てたそうですが、その咳も止まりました。

しんそう療方を受けて1回目の移植で、うまくいき、**妊娠出産**されました。

Voice

**42歳、体外受精の移植を7回失敗の方**  
**2日後の体外受精の最後の1個の受精卵の**  
**移植があるタイミングご来院され**  
**しんそう療方を受けたらうまくいき、**  
**そのまま出産** (40代 女性)

42歳、これまで7回体外受精の移植を失敗した方です。ご予約の電話があり、ご予約時間が夜遅くなることをお伝えすると「そんな遅い時間ではいけないので」とお断りになりました。

しかし、お母様から「行って来なさい」と言われたみたいで、もう一度電話があり「その時間でお伺いします」と来院されました。

お越しになってみると、**もう2日後に体外受精の最後の1個の受精卵の移植がある**と言うことで、**施術を受けられました。そしたらなんと移植がうまくいき、そのまま出産**されました。

2



病院を  
いくら変えても  
妊娠できない



**名古屋の複数の病院に行っても妊娠できなかった47歳女性が、しんそう療方を受けて妊娠、無事に出産。**

(40代 女性)

47歳女性。当院では最高齢で妊娠出産に成功された方です。**名古屋**の複数の病院にいかれて、妊娠できず、**大阪**の病院に行き、**神戸**の病院に行った時に私どもを知って、しんそうを受けられ妊娠、無事に出産されました。



**内膜を厚くする注射を打っても6ミリしかなかった→6ミリ超えるまで増え移植成功、一度は流産、その後自然妊娠**

→ P40

**名古屋の病院で移植4回失敗。転院、採卵を8回、着床前診断を5回全部遺伝子異常→移植1回で妊娠**

→ P44

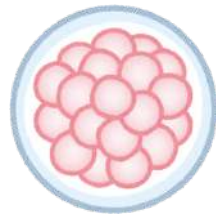
**35歳、名古屋、神戸の病院で  
不妊治療を受けても妊娠できず  
しんそう療方を受けたら妊娠**

(30代 女性)

35歳の方、**名古屋**の病院で不妊治療をされていましたが、なかなかうまくいかなく**大阪**の病院に行かれました。

そこでもできず、**神戸**の病院に行かれましたが、そこでもうまく行きませんでした。**名古屋**の病院に戻ってきたときに、私どもを知られ、**しんそう療方を受けたら、妊娠**されました

3



受精卵が取れない・  
胚盤胞にならない方



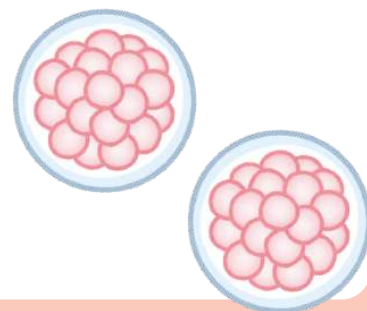
## Voice

FSHが高く2度採卵して受精卵が1つもできず  
しんそう療方を受けたら、胚盤胞が  
2個できました。移植1回失敗された後、  
次の移植までの間に自然妊娠されました。

(30代 女性)

採卵して初回卵子は取れたが、受精せず、2回目は  
採卵しても変性卵しか取れず、しんそう療方を受  
けて採卵したら、胚盤胞が2個できました。

移植1回失敗しましたが、その次の  
移植までになんと自然妊娠しました。



## Voice

受精卵ができなかった方、しんそう療方を  
受けて胚盤胞ができ、ポリープが妊娠の  
邪魔をしているということで手術と  
言われたのですが、ポリープもとっていない  
のに、なんと自然妊娠されました。

(40代 女性)

42歳の方で、体外受精の移植を何回しても失敗す  
る、なかなか受精卵ができないという方がお越し  
になりました。

しんそう療方を受けたら、**採卵されて胚盤胞ができました**。しかし、ポリープがあり、邪魔をしているので、「ポリープをとってから移植しましょう」という話になったのです。

生理が来たら、一度、病院に来てくださいと言う話になりました。私は常々そういう方にもタイミングをとっておいてくださいね。(子作りをしといてくださいねと言う意味)をお伝えしております。

その方はなかなか生理が来ないと言うことで、病院に相談したら「では入院する日に来てください。その日までには生理が来てるでしょう」

と言う話にしたが、その日になっても生理が来ず、調べてみたら、**なんとポリープも取っていないのに、自然妊娠**していました。本人も非常に驚かれ、その方はそのまま出産されました。

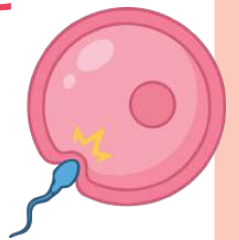
同じ位の年齢の方でポリープの手術をするからと、休まれた方がいました。その方はポリープの手術をされて妊活を再開されましたが、今度は卵子が取れなくなってしまいました。

ですから、手術前後にも、しんそう療方を受けておくことが非常に大切です。その後の妊娠確率や、体調などが変わってきます。

Voice

ずっと悪かったFSH、E2の数値が  
しんそう療方を受けた翌日に  
良くなりました (40代 女性)

採卵周期でずっとホルモンの数値が悪かったのですが、しんそう療方を受けたら、次の日に急にFSHの数値が良くなり、E2の数値も良くなり、採卵をしたら採卵ができました。



多嚢胞性卵巣の方で、採卵、卵子が20個取れても胚盤胞は1、2個。分割スピードも遅く胚盤胞になるのに5日以上かかりました。そして移植3回失敗。

その時点でご来院いただき、しんそう療方を受けて、採卵したら胚盤胞が5個でき分割のスピードが早くなり5日で胚盤胞になり質の良い受精卵ができるようになりました。

(30代 女性)

多嚢胞性卵巣の方で、採卵をすると20個くらい卵子が取れるのですが、多嚢胞性卵巣は卵子の質が悪いので、1個か2個しか出来ず、なかなか分割のスピードが遅く、胚盤胞になるのに5日になった事はありません。移植を3回失敗。



その段階でご来院いただき、しんそう療方を受けると、胚盤胞が5個でき、なおかつ分割のスピードが速くなり、胚盤胞に5日でなるようになりました。現代医学では卵子の質は良く出来ないのですが、しんそう療方では卵子の質が良くできます。しんそう療方を受けて1回の移植で妊娠されたので、胚盤胞が4個余っている状況です。

4



# 卵子自体が取れない方



**FSH60、AMH0。生まれて一度も卵子が  
できなかった方。内膜も厚くならなかった方で  
病院では「もう諦めてくれ」と言われた方が  
しんそう療方を受けて採卵し胚盤胞ができ、  
妊娠出産されました。**（30代 女性）

33歳の女性ですが、FSHが60、AMH(残りの卵子の数)が0、卵子ができたことがなく、内膜も厚くなったことが全然なかった方です。

「体外受精の採卵をしましょう」ということで、薬で刺激をして、採卵しようとしたのですが、卵子は1個もできず、内膜も全然厚くなりませんでした。

**その病院では「もう諦めてくれ」  
と言われました。**



2ヶ月、定期的に、しんそう療方を受けて、別の病院に行くと、なんと卵子ができていました。内膜も10ミリと厚くなっていました。

この卵子は空砲だったんですが、また1ヵ月後に卵子ができて、それには遺伝子が2組入っていて、また異常だったんですが、そのまた1ヵ月後に卵子ができており、これは、変性卵。

そしてその1ヶ月後にまた卵子ができており、なんと正常卵ができておりました。これを体外受精で受精すると、4BAの胚盤胞ができました。

この方は、**薬でも卵子が絶対できなかったのに、しんそう療方を受けたら卵子ができました。**  
そして、**妊娠。無事に出産**できたのです。



4年間、体外受精をやられて、  
卵子自体が取れなくなってしまう方が  
おりました。2年くらい、卵子が取れて  
いなかったのですが、しんそう療方を受けて  
卵子が1個でき、それが受精卵になり、妊娠。

(40代 女性)

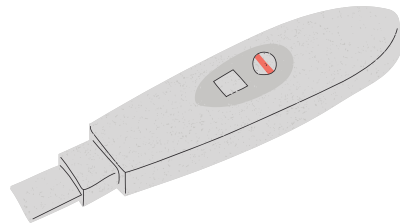
名古屋で1番2番の病院で2年ずつ、合計4年体外受精をやられていました。不妊治療をしていくうちに卵子自体が取れなくなっていました。しんそう療方を受けて卵子が1個でき、それが、受精卵になり、移植したら妊娠されました。

体温が36度台になったことがなかった方、  
排卵がなかった方が、2回目のしんそう療方の  
施術を受けて36度台になり、自然妊娠。

(30代 女性)

38歳の女性の方、この方は今まで36度台に体温がなったことがなかったそうです。そして、卵子が1度もできていなかったということ。でもしんそう療方を受けると、2回目で36度台になり、当院に通われて4ヶ月目で、婦人科さんの薬も使わずに自然妊娠されました。

5



自然妊娠したいけど  
できない方



体外受精の移植を4回失敗された時点で、  
ご来院。しんそう療方を受けたら  
自然妊娠されましたが、この方、出産の時に  
わかったことですが、**卵管が癒着**していて、  
**お医者さんが「医学的には考えられない  
妊娠だ」と**言われました。(30代 女性)

体外受精の移植を4回失敗された時点で、ご来院。  
しんそう療方を受けたら自然妊娠されました。  
この方は出産は帝王切開だったのですが、その時  
わかったことが**卵管が癒着**していたそうです。

この癒着は、何年もかかって癒着したものだそう  
で、体外受精をやっていてもうまくいかない方が  
多い(この方も移植4回失敗)のですが、**しんそう  
療方を受けたら、自然妊娠**されました。

**「卵管が癒着していると自然妊娠は100%ない、  
医学的には考えられない妊娠だ」**

とお医者さんに言われました。  
「なんで自然妊娠したんだ」と  
すごく驚かれたそうです。



**Th1優位、貧血、ネオセルフ抗体...  
数百万使っても自然妊娠はほぼ不可能と  
言われていた状態から、  
しんそう療方を受けて2ヶ月で自然妊娠**

(20代 女性)

この方は、名古屋の不妊治療の病院で  
体外受精をやっていたのですが、

『Th1』という数値が高く悩んでいました。

Th1が高いと、母体が受精卵を異物と  
みなして攻撃し流産しやすくなります。

なので妊娠できないケースが多いのですが、  
それを治療するのに「保険適用の体外受精は  
できない」と言われ、実費で数百万円かけて  
おりました。



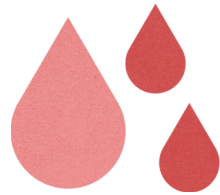
貧血、ネオセルフ抗体というものもあり、自然妊娠は難しい状態。不妊治療の病院で**体外受精を移植4回失敗**され、ついには着床前診断と言って、受精卵の遺伝子を調べる検査をしました。

これがまた1回30万円位するのですが、それをして移植しても妊娠できなかったそうです。

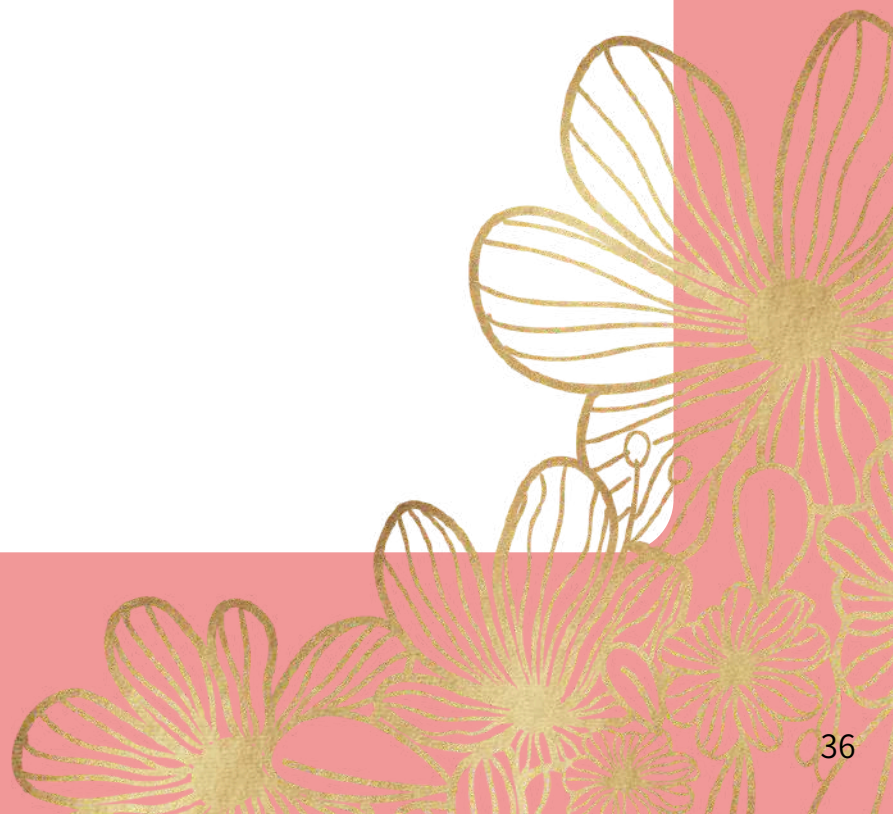
それが、なんと**しんそう療方を受けて2ヶ月で自然妊娠**。もう体外受精でどれだけお金を使ってきたかわからないのに、しんそう療方を受けたら、自然妊娠です。

本人も、ものすごく驚いておりました。自然妊娠できるなんて、思ってなかったから。こんな奇跡みたいな話があるんだと。このような話がたくさんあるのが、私ども、しんそう療方なのです。

6



生理がこない



お医者さんも「ありえない」という奇跡の妊娠薬を飲んででも生理がなかなか来なかった方が、しんそう療方を受けて、59日目の排卵でなんと自然妊娠。そのまま出産されました。

(30代 女性)



35歳の女性の方で、クロミッドを飲んででもいつ生理くるかわからない方でした。もう産婦人科さんに行くのはやめ、しんそう療方だけを受けておられました。

90日たっても生理が来ないので、また生理が来ないだけだと思い、リセットしようと思い婦人科さんに行くとなんと、**妊娠されておられました。**

59日目の排卵での妊娠です。お医者さんが「ありえない」と、なんでこんなところで妊娠するんだと驚かれたそうです。



**4年間、自力で生理がなくて、  
体外受精の移植を10回失敗しておられた方が  
しんそう療方を受けて、薬も使わず生理が  
きました。お医者さんも本人も驚かれ、  
タイミングを取ったらなんと  
自然妊娠、無事に出産されました。**

(30代 女性)

28歳の方で4年間、自力で生理がなくて、  
体外受精の移植を10回失敗された方がおられま  
した。この方が体外受精の移植がうまくいけば  
いいと思って、お越しになり、しんそう療方を  
受けたら、なんと**生理が自力で来ました。**

本人が自力で生理が来ただけでも驚かれました  
が、お医者さんも驚かれ、排卵があるかどうか  
調べさせてくれと。

結果、排卵を調べたらあり、**タイミングを取った  
らなんと自然妊娠**しました。お医者さんにはあり  
えない話だと言われました。そしてそのまま、  
**無事出産**されました。

しんそう療方で、左右のバランスを整えて、体の歪みを治す、重心をセンターに持ってくると、お医者さんがこのように「ありえない」といったことがよく起こります。

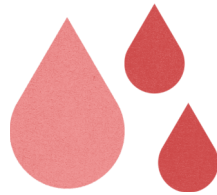
Voice

ピルの服用をしていた方で服用をやめたら生理がこなくなった方しんそう療方を受けて生理がきて自然妊娠されました。

(20代女性)

ピルを飲んでいた方で、飲むのをやめたら生理が来なくなりました。ピルをやめた後、しんそう療方を受けて、初めて卵子ができ、大きく成長し、その後、自然妊娠されました。

7



## AMHが低い方

しんそう療方を受けると  
減っていくばかりの  
AMH(残りの卵子の数)ですが、  
増える方がたくさんおられます。

**医学的常識では減っていくばかりの  
AMH(残りの卵子の数)ですが  
しんそう療方を受けると増える方が  
たくさんおられます。**

47歳の方で、お越しになられた時は、AMHが0.8あったのが、しんそう療方を休まれて0.1に減りました。また慌ててこられて、そのAMHがしんそう療方を受けて0.2になり、また1年後、計ると0.4に増えておりました。

他にも、

41歳の方がAMH0.7が1.2に。

38歳の方がAMH0.15が0.38に。

45歳の方がAMH1.6が2.5に。

30歳の方がAMH1.6が6まで増えた方もおられます。

8



# 流産を何回もする



**内膜を厚くする注射を打っても6ミリしかなかった、途方に暮れてしんそう療方に出会い超えるまで増え移植成功、一度は流産になるも、その後自然妊娠されました。**

(30代 女性)

内膜が6ミリを越えなく、8ヶ月以上移植できない方がお越しになりました。岐阜で体外受精を行われていたのですが、名古屋の病院で「内膜を厚くする注射がある」と聞き、その病院で注射を打たれていました。



でもその注射を打っても内膜が6ミリを超える事はなく、内膜が厚くならないまま仕方なく3回移植されましたが、全て失敗で終わりました。受精卵がなくなったので、病院を移り、体外受精を行い移植されましたが、失敗。

そのうちに、内膜を厚くする注射が保険適用外になり、その注射を打つと保険適用の体外受精ができなくなってしまったのです。そこで8ヶ月移植ができず、途方に暮れておられました。そこで当院を見つけていただき、通うようになりました。

定期的に通っていただくと、なんとあれだけ  
**6ミリを超えなかった内膜が6.5ミリまで増えた**  
そうです。お医者さんも「これなら移植ができる」  
と、久しぶりの移植ができました。

お医者さんもこれ以上増えないだろうから、  
ギリギリだけどやると言われたのですが、  
**移植当日10.4ミリまで内膜が増えていました。**

患者さんにも「ありがとうございます」と感謝  
され、すごく喜んでもらえました。私もすごく  
嬉しかったのを覚えています。ですがその移植  
は着床し、うまくいきかけたのですが、流産に  
なってしまいました。

この方、次の移植までずいぶん時間が空いたので  
すが、真面目に定期的に通っていただいて、  
次の移植の準備に入ろうかと言う段階で、

私は常々タイミング(子作りと言う意味)取れたら  
取っておいてくださいねと伝えるんですが、  
たまたまタイミングがあったんですよね。

なんと体外受精の移植を5回してもできなかった赤ちゃんが、できてしまいました。

**自然妊娠**できたのです。  
本人もすごく驚いていて、  
喜んでいました。

お医者さんも驚いていたそうです。  
内膜が厚くなるだけでも奇跡なのに、  
自然妊娠してしまったのです。



Voice

**2人目不妊で、3回流産されてご来院。  
しんそう療方を受けて自然妊娠され  
無事に出産されました。**

(30代 女性)

2人目の赤ちゃんが欲しくてお越しになられた方です。お越しになる前に3回流産をされておられました。私どもにお越しになられて、1度流産されましたが、次のタイミングで自然妊娠され、そのまま出産されました。

**28歳、3回流産された方が  
しんそう療方を受けて**

**1ヶ月半で1人目の赤ちゃんを自然妊娠**

**そのまま無事に出産** (20代 女性)

**28歳で流産を3回**した方がお越しになりました。  
不育症の検査をしても何も異常は無いとのこと  
で、私の方にお越しになりました。

しんそう療方を受けて、1ヵ月半で1人目の赤ちゃんを自然妊娠され、無事出産されました。  
その後2人、しんそう療方を受けて妊娠され、  
3人のお子様にも恵まれました

9



着床前診断をしても  
遺伝子異常のない  
卵子が取れない



**名古屋の病院で移植4回失敗。  
転院されて、採卵を8回し、着床前診断を  
5回した方。全部遺伝子異常。  
その方が、しんそう療方を受けて採卵し  
移植一回で妊娠されました。**（40代 女性）

44歳の方で、名古屋の病院で移植4回失敗され、別の病院に転院されました。そこで採卵を8回し、合計5個の胚盤胞ができ、着床前診断したのですが、それが全部遺伝子異常の胚盤胞でした。その時点でご来院され、しんそう療方を受けて、採卵、移植1回されたらなんと妊娠されました。

**着床前診断5回して、5回とも遺伝子異常の  
胚盤胞しかできなかったのに  
しんそう療方を受けて初めて遺伝子異常のない  
正常な胚盤胞ができました。**（40代 女性）

この方は42歳で、着床前診断を今まで5回やってこられました。全部遺伝子異常で移植ができませんでした。しかし、しんそう療方を受けて採卵したら、初めて遺伝子異常のない胚盤胞が取れたのです。これで移植ができると喜んでいました。

10



2人目の赤ちゃんが  
できない



**1人目を体外受精で妊娠  
2人目の体外受精がうまくいかずご来院  
しんそう療方を受けて  
なんと自然妊娠、出産されました。**

(30代 女性)

1人目の子がどうしても妊娠できず、体外受精で妊娠されたんですが2人目も体外受精で妊娠しようとして全然うまくいかずお越しになられました。

なんと**2人目はしんそう療方を受けると自然妊娠。**本人も驚かれ、喜んでおられました。

その方が、今13週位ですが、しんそう療方を受けていると、「すごく安心感がある」と言ってくれます。しんそう療方は赤ちゃんの成長を助け、流産の予防にもなります。

Voice

**2人目不妊で、3回流産されてご来院。  
しんそう療方を受けて自然妊娠され、  
無事に出産されました。**（30代 女性）

2人目の赤ちゃんが欲しくてお越しになられた方です。お越しになる前に3回流産をされておられました。私どもにお越しになられて、1度流産されましたが、次のタイミングで自然妊娠され、そのまま出産されました。

Voice

**2人目不妊でご来院の方。  
生理周期が少し遅くなったのですが  
しんそう療方を受けて、3ヶ月で自然妊娠**

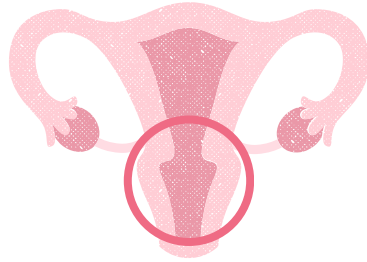
（30代 女性）

生理周期が35日から40日の方でした。生理が遅れてなかなか来ず、50日でお医者さんに行くと、ちょうど「排卵しそうな卵がある」と言われて、そこで注射を打って排卵させ、タイミングを取りましたが64日目で生理が来ました。

しんそう療方を受けて生理が遅れたのですが、  
次の周期もなかなか生理が来ないので、  
お医者さんが、「生理をこさせる薬を飲みましょ  
う」と2種類の薬を飲んだのですが、

それでも生理が来ず、**検査薬を使ってみると、  
なんと自然妊娠**。46日目の排卵での妊娠です。  
お医者さんも妊娠しているとは思わず、驚いて  
いました。

11



## 子宮頸が短くなった

子宮頸が短くなった方が  
しんそう療法を受けて長くなった方は  
たくさんおられます。

Voice

**子宮頸が28ミリに短くなった方が  
子宮頸が40ミリになり、  
自然妊娠され、入院せずにそのまま出産**

(40代 女性)

40歳の方で、2人目を希望されて、しんそう療方で自然妊娠され、しんそうで2人目を妊娠。妊娠中は、お越しにならなかった方です。

子宮頸が28ミリと短くなり、「入院をしなさい」と言われたそうです。1人目のお子さんがいるので入院ができないと、その入院を断って来られました。**子宮頸が40ミリになり、入院せずにそのまま出産**されました。

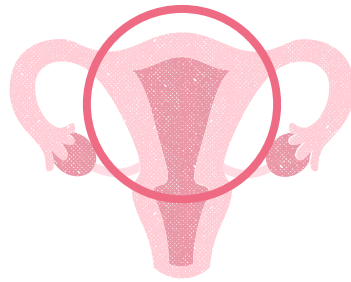
Voice

**子宮頸が16ミリになった方が  
しんそう療方を受けられて30ミリ以上に**

(30代 女性)

私どもにお通いお母さんの娘さんが妊娠されたんですが、子宮頸が16ミリになったと言ってお越しになりました。**しんそう療方を受けられて30ミリ以上**になり、入院せずにすみしました。

12



内膜が厚くならない



## こんな事例があります。

42歳。体外受精の移植2回失敗。  
内膜が8ミリ以上にならなかったのに  
→内膜10ミリ、移植成功、妊娠出産

→ P17

FSH60、AMH0。生まれて一度も卵子  
ができず内膜も厚くならなかった方。  
病院では「もう諦めてくれ」と言われ  
たが→内膜も厚くなり妊娠出産

→ P27

内膜を厚くする注射を打っても6ミリ  
しかならず、途方に暮れていたところ  
→移植当日10.4ミリ。移植成功。  
一度は流産になるも、その後自然妊娠

→ P39

妊娠する「前」に  
知ってほしいこと



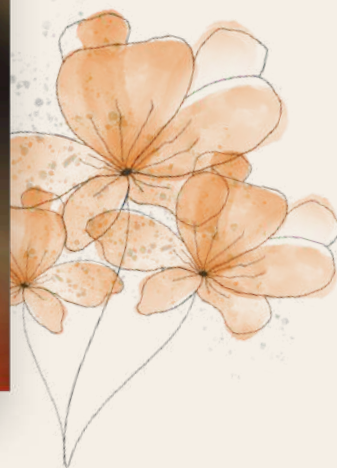
ここまでは「妊娠、出産」した事例を  
ご紹介させていただきました。

ですが、

## 妊娠はあくまでも”スタート地点”

妊娠する前に知っておいて  
ほしいことがたくさんあります。

ここではその中でも、  
特に知っておいてほしい  
大切なことをお伝えします。



# なぜ発達障害が 増えているのか？



今、発達障害が増えています。以前は、学校で特別支援学級が1クラスだったのが、5クラスに増えていたりしています。

理由は色々言われていますが、  
頭に薬が残るとか、出産年齢も  
関係あるかもしれませんね。

よく言われているのは、

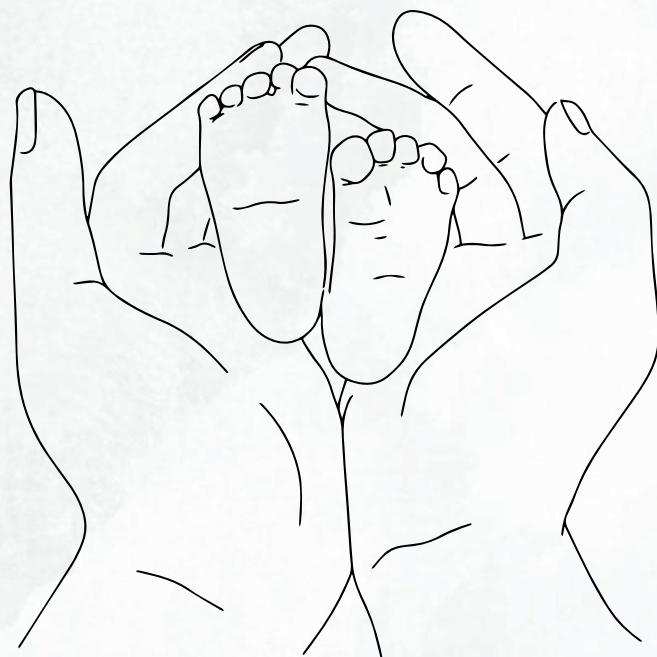
**周産期(22週～出産7日未満の期間)の  
子宮内環境を良くすることが大切**

だということです。

そして、まさにその

**子宮内環境を  
良くすることができるのが  
「しんそう療方」です。**

# “妊娠したらおしまい” ではありません。



先ほどもお伝えした通り、発達障害、自閉症、多動症などが増え、養育などを受ける方も増えています。また、生まれてからの成長も遅くなる傾向があります。

しんそう療方は、療育ではなく、

## 胎育(たいいく)

**お腹の中の赤ちゃんを  
育てることのできる療法**

だと思っています。

例えば、体外受精の判定日に、  
100以上あれば、まず育つHCGホルモンが、  
1000以上ある方がたくさんおられます。

この例を見ても、赤ちゃんに必要なホルモン、  
栄養がたくさんいくことがわかります。

**41歳女性 33週で1600グラム  
34週で成長が止まったが  
しんそう療方を受けて成長が再開。  
38週で2600グラム超えに**

(40代 女性)

41歳の方で、とても小さめで赤ちゃんが育っていて、33週で1600グラムでした。34週でも1600グラムと成長が止まってしまったので、

お医者様から「お腹から出してNICUで育てた方が育つ」と言われました。しかしその様な事をされたら困るので、そこからしんそう療方を毎日受けて頂き、

35週で1900グラム

36週で2100グラム

37週で2300グラム



**38週で逆子でしたので帝王切開で2641グラムの  
赤ちゃんを出産されました。38週で2600グラムと  
いう事は、ほぼ標準で、4週間で1キロ増えた事  
になります。お医者様も非常に驚かれました。**

**育ちが悪く35週で1700グラム  
羊水も少ない状態から  
しんそう療方を受けて  
38週で2492グラムで出産**

(30代 女性)

この方はしんそうに来て妊娠された方で、赤ちゃんの育ちが非常に悪い状態でした。

途中、つわりなので、なかなかしんそうも受けれずにいたら、どんどん育ちが悪くなり、35週で1700グラムと言われました。なおかつ羊水もかなり少なかったんです。

逆子で「このままでは出産まで2300グラムに届かない」と言うことで、出産しようとしていた病院からNICUのある総合病院に移されました。

でも何とか育てて欲しいのでそこから、期間をつめて一生懸命、しんそう療方を受けてもらうと、**36週でなんと2000グラムになり、37週で2130グラム、そして38週で2492グラムで出産され、NICUに入らなくて済みました。**

**41歳で3人目が欲しい**とご来院された方。  
しんそう療方を受けて**自然妊娠**され、  
**「3人目の子供が一番大きく元気」**  
という声をいただきました

(40代 女性)

41歳の方で、「3人目のお子様が欲しい」とお越しになりました。しんそう療方を受けていただいて、自然妊娠。

この方のお子様が、1人目が少し障害があり、2人目は普通に何も問題なく育っているのですが、2人とも生まれた時が2500グラム位。

**しんそう療方を受けて、妊娠していただいた3人目のお子様は3100グラム**で、40代で生んでいるのに、今まで1番大きく、生まれてからも**「今までの子供の中で1番元気」**と仰っていただけです。

しんそう療方は子宮内環境を良くするので、赤ちゃんが元気に育ちます。



# お腹の中は 一番の成長期



もう一つ、あなたに  
知っておいてほしいことがあります。

人の成長は、実は「生まれてから」よりも、  
お腹の中にいる時の方が、より重要なんです。

その子の能力と性格は

**「3歳までで80%が決まる」**

そして、6歳位までで、90%が決まる  
のだそうです。

よく「三つ子の魂、百まで」って言いますが、  
昔の人はそのことを  
よく知っていたんでしょうね。

でも実は、

**1番成長するのは、**

**妊娠中のお腹の中。**

ここで50%以上が決まってしまう  
とも言われています。

実際、こんな例もあります。

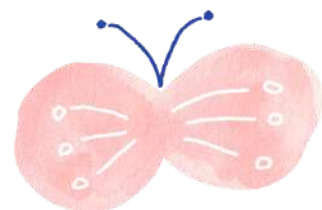
## しんそう療方を受けなくなったら 胎児の成長が遅くなってしまった

(30代 女性)

しんそう療方を受けて妊娠され、妊娠中もしんそう療方を受けていただいていたのですが、逆子で、なおかつ骨盤に下半身が入り込み、足を振り上げた状態で子宮内にいるので、

「この足を振り下ろすと破水するから、早く里帰り出産するなら、実家に戻って欲しい」と、病院から厄介払いされた方がおりました。

しんそう療方を受けているときは、週数より2週間位大きめの赤ちゃんだったんですが、実家に帰ってからはどんどん成長が遅くなり、週数通りになったと電話がありました。



## 『卵子の質が良くなる』

というのは、妊娠云々だけではなく、  
生まれてからの成長にも大きく影響する

と私は考えています。

もちろん

「頭が良くなくても、幸せに育ってくれたら良い」  
というのが親の願いだと思います。

でも、この世に生まれてきてくれるなら、  
ちょっとでも良い環境においてあげたい。  
そのために卵子の質を良くしてあげたい。

私はそう思うんです。

だから私はこういう話も  
患者さんにお伝えしています。

「奇跡」は、  
特別なことでは  
ありません。



しんそう療方は、  
よく「**奇跡の療法**」と言われます。

ですが、ここで一つ  
誤解してほしくないことがあります。

**奇跡とは、  
“再現性のない特別な出来事”  
ではありません。**

私は毎日奇跡を信じて生きております。

でも、

**奇跡は、突然起こるものではなく、  
積み重ねによって起こるものです。**

実際に、

- ・ 何度も移植をしても結果が出なかった方
- ・ 卵子ができないと言われた方
- ・ 内膜が厚くならなかった方
- ・ 生理が来なかった方

そういった方に変化が起きています。

もちろん、すべてのケースで  
同じ結果が出るとは限りません。

ただ一つ言えるのは、  
これまでの方法では変わらなかったのに、  
変化が起きているという事実です。

私は、特別なことをしているとは思っていません。

ただ、

**「体は本来どうあるべきか」**

そこに戻しているだけです。

だからこそ、  
これまで結果が出なかった方にとって、  
新しい選択肢になると考えています。

その人が本来の力を出せることを信じて  
一人一人と向き合っています。

それが、世の中をよくして、  
元気で健康で幸せになれる人が増えること  
につながっていくと信じています。

だからこそ、

**もしあなたも**

**”奇跡”を起こしてみたいなら**

**まずはしんそう一宮新生に**

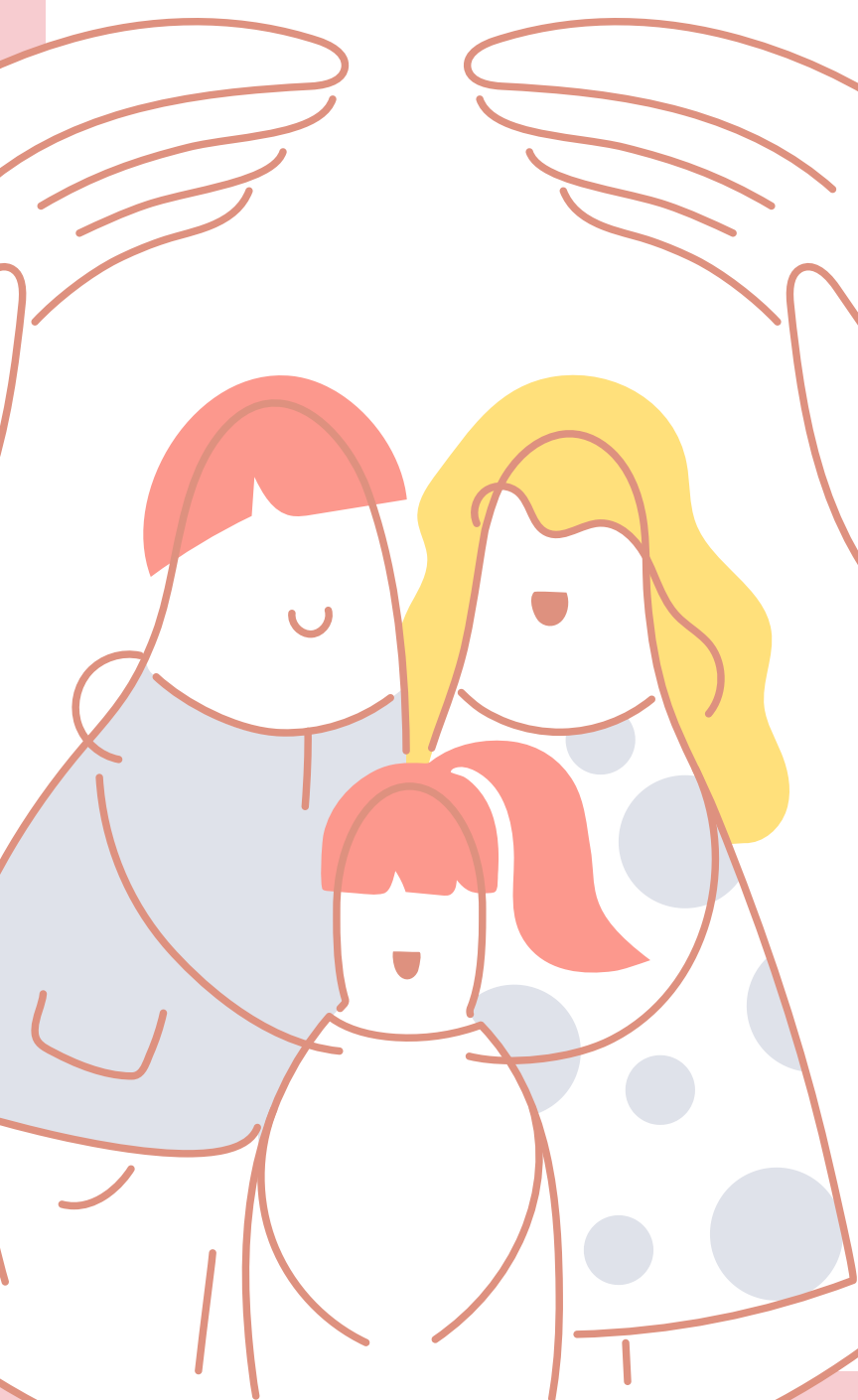
**お越しください。**

全国各地、遠方からもいらして  
妊娠、出産される方はたくさんいます。

最後に

あなたも「奇跡」を

起こしませんか？



ここまで読んでくださり  
ありがとうございます。

もしあなたも一緒に奇跡を起こしたい

**“元気な赤ちゃんがほしい  
そして幸せな家族をつくりたい”**

そう願うなら、しんそう一宮新生は  
あなたの願いを叶えるご協力、手助けができます。

私ができる限りのことをさせていただきます。  
ぜひお越しく下さい。

